

令和6年度成田市学力調査の結果について【小学6年生】

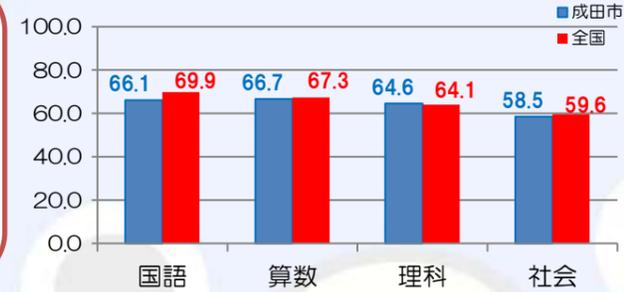
【成田市学力調査・実施概要】

- 1 実施日 令和6年12月4日・5日
- 2 実施教科 国語、算数、理科、社会

なお、本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力の一部分であることに留意願います。

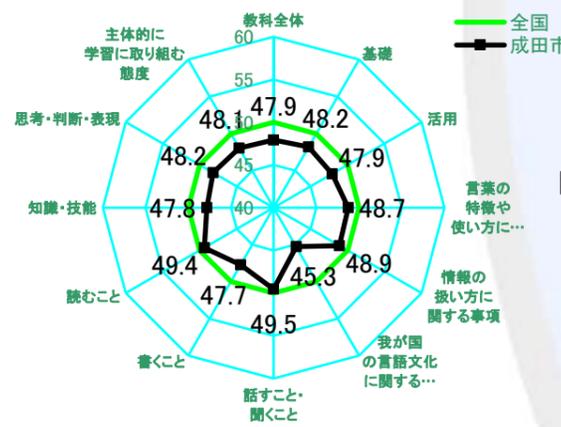
※本調査における全国(国)とは、国内の全小中学校のうち、本市と同じ問題を実施した児童生徒の平均正答率を示します。

1 各教科の平均正答率



2 教科ごとの状況

(1) 国語 (全国の正答率を50とした相対値)



【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
1 (1)	話の内容を捉えている。〈インタビューの内容を聞き取る〉	98.5	97.6
4 (2)	登場人物の様子について、描写を基に捉えている。〈物語の内容を読み取る〉	84.5	87.5

【全国と比較し、課題が見られた出題例】

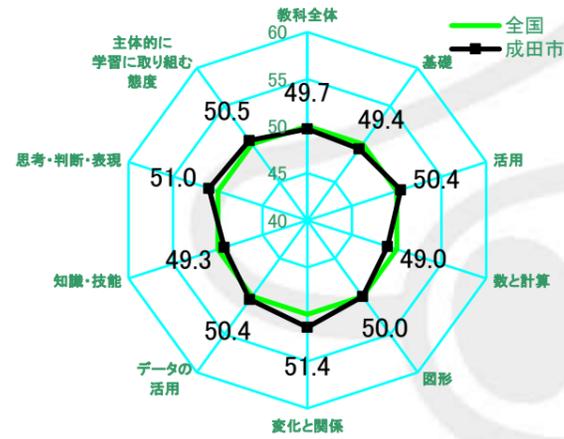
番号	出題内容	市(%)	国(%)
3 (3)	語句の由来に関心をもち、和語、漢語、外来語について理解している。〈言葉の学習〉	24.0	46.9
7 (2)	段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いている。	64.9	74.4
4 (4)	予想される反論とそれに対する意見を書いている。〈文章を書く〉	44.7	54.5

【国語・力を入れた学習】

文章を書く活動では、段落の役割(条件)を理解し、自分の意見に対する反論を予想できると、説得力が増します。漢字の訓読みで表せる言葉が「和語」、音読みで表せる言葉は「漢語」です。普段、使っている何気ない言葉でも「使い方」や「感じ方」が違うことがないか、振り返ってみましょう。

(2) 算数 (全国の正答率を50とした相対値)

【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】



番号	出題内容	市(%)	国(%)
12 (2)	比の値について理解している。〈比と比の値〉	75.8	69.5
14 (2)	比を使って、全体の量から一方の量を求めている。〈比と比の値〉	72.4	68.2

【全国と比較し、課題が見られた出題例】

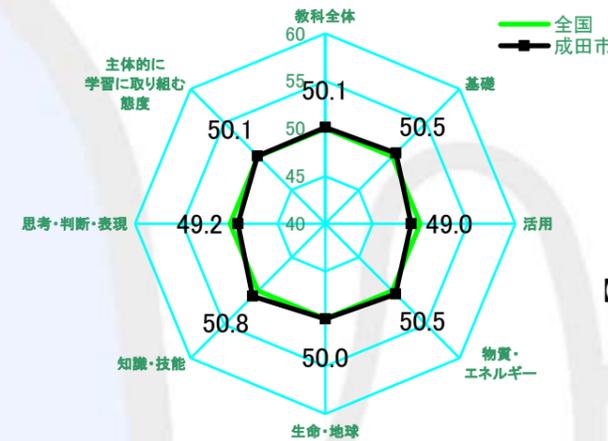
番号	出題内容	市(%)	国(%)
2	分数の乗数の大きさから、積と被乗数の大小を判断することができる。〈分数のかけ算・わり算〉	60.5	69.0
6 (2)	分数の乗法の文章問題にあった式を選ぶことができる。〈分数のかけ算・わり算〉	56.0	64.0

【算数・力を入れた学習】

かける数が1より大きい小さいかで、積とかけられる数の大きさの関係が決まります。また、中学校の数学では「きまり」を根拠に新しい性質を見つける学習もします。家庭学習等で、学習内容を他の場合に当てはめて、ぜひ「活用する力」を高めましょう。

(3) 理科 (全国の正答率を50とした相対値)

【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】



番号	出題内容	市(%)	国(%)
7 (4)	月の地形の名称を理解している。〈月と太陽〉	82.3	63.5
10 (2)	物がよく燃えるためのくふうを理解している。〈物の燃え方〉	89.7	89.3

【全国と比較し、課題が見られた出題例】

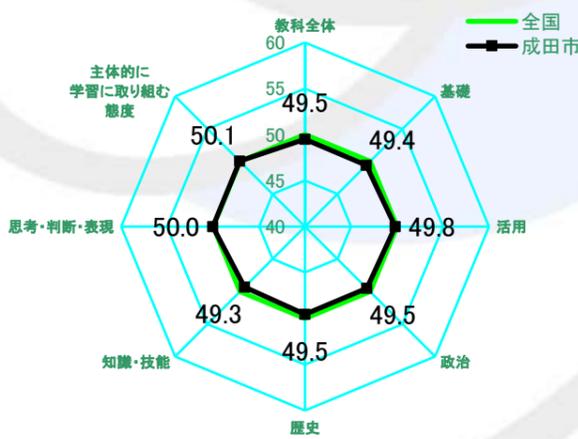
番号	出題内容	市(%)	国(%)
7 (3)	半月の形をもとに、月と太陽の位置関係を説明できる。〈月と太陽〉	47.5	58.4
8 (3)	泥・砂・れきの積もり方を推測できる。〈大地のつくりと変化〉	36.5	49.9

【理科・力を入れた学習】

8(3)では、どろ・砂・れきの大きさの違いと、大きさによる水の沈み方がわからないことで間違いが多くありました。実験結果のイメージだけでなく、学習内容を基に、改めて実験をしたり、実験内容を再確認したりすることで、正しい内容が定着するでしょう。

(4) 社会 (全国の正答率を50とした相対値)

【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】



番号	出題内容	市(%)	国(%)
4 (2)	中大兄皇子が行ったことについて理解している。〈天皇中心の国づくり〉	82.1	78.1
9 (3)	江戸城の明け渡しで功績のあった人物について理解している。〈明治維新〉	56.5	43.4

【全国と比較し、課題が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
2 (3)	内閣の働きを理解している。〈日本の政治〉	29.5	40.7
4 (1)	聖徳太子の政治について理解している。〈天皇中心の国づくり〉	59.0	75.9

【社会・力を入れた学習】

政治の学習は、基本的な政治の仕組み、国会や内閣の働きについて理解しましょう。歴史の学習は、歴史的人物が行った政策や、どんな国づくりを目指したかなど、その背景について理解しましょう。また、各時代の政治、生活、文化の違いについても資料から読みとれるようにしましょう。